

令和5年度 長浜まちづくりセンターの主な取組

事業名

認知症予防教室

うみねっこサロン

P

●事業実施に至った背景、目的

社会福祉協議会が実施していた「ふくっぴーサロン」が令和4年度末でなくなることが、地区社協理事会において地域課題として話し合われたが、サロンを組織的に引き継ぐことが難しく、地域からの要望を受け、当面長浜まちづくりセンターの事業として関係団体と協力し実施することになった。事業目的としては健康寿命の延伸につなげ、生涯学習の場としてのサロン活動を目指す。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・具体的な実施に向けての講師との打合せ（令和5年3月～5月・3回）
- ・浜田市、市社協など関係機関との連絡調整（令和5年4月・5月）

D

●事業の概要

- ・「ふくっぴーサロン」と同じ時間で毎月第3木曜日に開催。
- ・認知症予防、フレイル予防を目的とした講座、作品作りや簡単なゲームや歌で参加者同士の交流を図る。
- ・健康医療対策課や市社協と連携し、大学生や看護学生との交流の時間を持つ。

C

●事業実施後の振り返り

- ・町内のサロン活動が少なくなった中、集いの場が出来て喜ばれている。
- ・参加者にとっては栄養指導など学んだことを取り入れ、日常生活の励みになっている。
- ・参加したくてもセンターまでの移動手段がないとの指摘があった。
- ・男性の参加が少ないのが課題である。

A

●令和6年度以降の方向性

- ・参加者のニーズが高く、継続的に実施することが望ましい。
- ・地区社協や町内の福祉委員の方にも協力してもらい、住民の主体的な活動につなげていきたい。

